

契約変更理由書

神戸市

| 工 事 名 | | 奥畑-妙法寺連絡管整備工事（その１） | |
|---|---------|--------------------|-------|
| 契約変更後の工事概要 | | | |
| 管きょ工（セグメント外径 2350mm, L=3699m, 推進管内径 1200mm, L=144m） | | | |
| 立坑工（ｼｰﾙﾄﾞ・推進兼用発進立坑, ｼｰﾙﾄﾞ到達立坑, 推進到達立坑） 1 式 | | | |
| 作業ヤード整備工 1 式、仮設工 1 式 | | | |
| 工期延長後の工期 | | | |
| ・ 契約年月日 | | 令和 2 年 6 月 26 日 | |
| ・ 完成期限 | 第 4 回変更 | 令和 6 年 2 月 28 日 | |
| | 第 5 回変更 | 令和 6 年 9 月 30 日 | 今回の延長 |
| | 第 7 回変更 | 令和 7 年 3 月 31 日 | 182 日 |
| 契約変更の理由 | | | |
| ① シールド到達立坑築造時に、岩盤層が想定より深い位置に存在していたため、岩盤掘削量が変更減となった。 | | | |
| ② 到達立坑に近接する阪神高速道路株式会社の管理する橋脚等について、当初計測予定の計 3 箇所に加えて、追加 1 箇所の計測を指示されたため変更増となる。 | | | |
| ③ 工期延長により交通誘導員が変更増となる。 | | | |
| ④ シールド掘削残土について、一次分離残土及び二次処理乾砂の割合及び比重が第 5 回変更時より異なるため、調査に基づき数量が変更となる | | | |
| ⑤ シールド掘進対象地盤である神戸層群岩盤部について、当初想定していた岩盤強度より高い強度であることが判明したためビット交換回数について変更となる。 | | | |
| ⑥ シールド掘進対象地盤の岩盤強度が当初想定よりも高いため、掘進速度の低下及びビット交換回数の増加が生じている、これにより約 6 ヶ月(182 日)の遅延となる。 | | | |
| 以 上 | | | |